



南舞岡小だより



学校教育目標「学ぼう つながろう 切り拓こう」

学校所在地 〒244-0814 横浜市戸塚区南舞岡4-15-1 (Tel823-4120,4130)

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/minamimaioka/>

夏から秋へ

学校長 地主 佐和子

7月の1週目に、4年生が舞フレンド（舞岡台自治会館を会場にした高齢者の集い）に参加することになり、私も一緒に出掛けました。七夕飾りを作り、願い事を短冊に書き、笹に飾る活動を地域の人とともに行いました。その笹を学校用にくださったので、学校へ帰る子どもたちの列の先頭には風に揺られた笹の葉と飾り、それを見て歩く子どもたちの心は踊っているように感じました。また、夏休み中も地域の祭礼に教員とともに顔を出しました。浴衣や甚平を着て久しぶりに夏祭りを楽しむ子どもたちと保護者には、素敵な笑顔が多くみられました。季節感を味わう贅沢な時間に気持ちが明るくなりました。

本日、38日間の子どもの夏休みが終わりました。暑さはまだ続くのですが、暦の上では秋です。夜が短くなってくる、虫の音が聞こえるなど、季節の移り変わりを感じる心の余裕をもつようにしたいと思っております。

さて、夏休みを利用して、今年度本校が導入したデジタルドリルを子どもに戻ったつもりでかなり多くの時間使ってみました。ドリルの中にある「自主学習」を各学年進めました。導入前に体験はしましたが、合格してから次の問題へというように子どもが取り組む通りに進め、全学年の課題に挑戦してみました。授業中に子どもたちが取り組む姿はたくさん見てきましたが、実際にやってみることで、難しさと楽しさを実感しました。漢字の書き取りは、書き順が違うとすぐさま教えてくれます。少しでも形が崩れると花丸はもらえません。採点はかなり厳しいです。算数も教科書の内容に準じて多岐にわたって問題が出されます。何問に挑戦するか選べるので、例えば100問を選んだ時には集中力の持続が求められます。しかし自分の子ども時代と比べれば、タブレットにうつる画面はカラーですから、見た目でもやる気が出ます。書けばすぐに花丸、○、✓などで教えてくれるのでやり直しも即座にできます。自分の力に合わせて問題数も選べますから、より児童自らが主体的に学ぶ姿勢が大事になってきます。

このように、デジタルドリルにはよさが多くあります。昔に比べれば字を書くこともタブレット上で行う機会が増えていますが、紙に書くことがなくなったわけではありません。そういった意味で、本校では紙とデジタルを併用してドリル学習を行っています。今後も子どもたちの様子を確認し、よりよい教育環境を整えてまいります。

保護者の皆様へ

秋の授業日が一部変更になったことを早くお知らせするために、学校だより8・9月号を本日8月28日にお渡しします。学年だよりは8月30日に配付します。